

設 立 趣 旨 書

1 趣 旨

21世紀に入り、わが国は急速に高齢者社会が現実のものとなってきました。定年を迎えた人、家督を子供に譲った人、子供が独立し二人暮らし或いは一人暮らしを余儀なくされている人等が、目に見えて多くなっており、そして、その殆どの人が健康で明るい、希望に満ちた生き甲斐のある第二の人生を求めています。

同時に近年、IT革命の波はどんどん進んできており、すでにインターネットや電子メールは特別のものではなくなってきました。また、全国各地で行われているIT講習会には、多くのシニアが積極的に参加しており、ITに対する関心の深さがうかがわれます。

このような背景に鑑み、パソコンを道具として使い、人生を楽しく暮らそうという人の集まりを目指して平成14年1月、地域の新聞に掲載して、呼びかけたところ、尾北地区に限らず、遠くの市町村からも多くのシニアの方のご賛同を頂き、同年3月31日、設立総会を開催、任意の団体として「尾北シニアネット」がスタートいたしました。

以来、会員の親睦の橋渡しとなる、メーリングリストを通じて、デジカメやゴルフ或いはビーズ等のサークル活動、また、インターネットやワード、ホームページ作成等の会員対象のシニアPC塾、ボランティア活動としては、江南市社会福祉協議会より委託されたパソコンちょっと相談室、幼児から小学生低学年を対象としたパソコンで遊ぼう会、ボランティアグループを紹介するビデオ作成等、その活動は日を追って多岐に亘り、活発になってきました。

次に必要なことは、豊富な経験と知識、知恵そして人脈を持つシニアが、その持つ能力や身につけたIT技術を社会に還元することにあります。

今般、今後の各種事業の遂行上、法人格の必要が生じ、特定非営利活動法人「尾北シニアネット」を設立することといたしました。この法人は、シニアを対象としたパソコン教室及びパソコン相談室の開催、パソコン指導要請による技術者の派遣、パソコンを通して次代を担うこどもの健全なる育成、住み良い環境の街づくりへの貢献等、またシニアの持つ各種能力を社会に還元する情報マッチング事業を目的とするものであります。

2 申請に至るまでの経過

平成15年2月23日午前9時30分より発起人会を開き、設立の趣旨、定款、会費及び財産、平成15年度及び平成16年度の事業計画、収支予算、役員案を審議し決定した。

平成15年5月24日午後4時より設立総会を開き、発起人より設立の趣旨、定款、会費及び財産、平成15年度及び平成16年度の事業計画、収支予算、役員案を提案し、審議の上決定した。

平成15年5月24日

特定非営利活動法人尾北シニアネット

設立代表者

住所又は居所

愛知県江南市宮後町砂場東62番地

氏名 高橋 道郎 印